

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第3区分
【発行日】令和4年1月11日(2022.1.11)

【公開番号】特開2020-91787(P2020-91787A)
【公開日】令和2年6月11日(2020.6.11)
【年通号数】公開・登録公報2020-023
【出願番号】特願2018-229967(P2018-229967)
【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 C

G 0 6 F 12/00 5 1 0 B

G 0 6 F 12/00 5 4 5 M

【手続補正書】

【提出日】令和3年12月1日(2021.12.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部装置と通信する通信装置であって、

前記通信装置が保持するコンテンツに変化が生じると変化の内容に相当する変化情報を生成する生成手段と、

変化の生じたコンテンツのファイル単位で前記変化情報を生成する第1モードと、変化の生じたコンテンツが属するディレクトリ単位で前記変化情報を生成する第2モードとの何れかのモードに従って動作するように前記生成手段を制御する制御手段と、

前記変化情報を前記外部装置からの要求に応じて送信する通信手段と、を備える、ことを特徴とする通信装置。

【請求項2】

通信装置が有するコンテンツの変化を検知する検知手段を有し、

前記生成手段は、前記検知手段によって検知されたコンテンツの変化に基づいて、前記変化情報を生成することを特徴とする請求項1に記載の通信装置。

【請求項3】

前記生成手段は、前記第2モードで動作する場合、変化が生じた複数のコンテンツについてファイル単位で変化情報をそれぞれ生成し、生成した変化情報をディレクトリ単位で纏めることで前記外部装置に送信される変化情報を生成する、ことを特徴とする請求項1または2に記載の通信装置。

【請求項4】

前記第2モードで生成された変化情報は、前記第1モードで生成された変化情報よりも通信のデータ量を小さいことを特徴とする請求項1から3の何れか1項に記載の通信装置。

【請求項5】

前記変化情報を前記外部装置に送信することで前記外部装置が保持するコンテンツの情報の更新を可能にすることを特徴とする請求項1から4の何れか1項に記載の通信装置。

【請求項6】

前記制御手段は、
変化が生じたコンテンツの数が所定数未満の場合は前記第 1 モードで動作し、
変化が生じたコンテンツの数が所定数以上の場合は前記第 2 モードで動作するように前記生成手段を制御する、ことを特徴とする請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 7】

前記制御手段は、
変化の内容がコンテンツの追加の場合は前記第 1 モードで動作し、
変化の内容がコンテンツの削除の場合は前記第 2 モードで動作するように前記生成手段を制御する、ことを特徴とする請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 8】

撮像手段を備え、
前記制御手段は、
前記撮像手段の単写の撮影で得られたコンテンツが追加されることによって前記通信装置が有するコンテンツに変化が生じた場合は前記第 1 モードで動作し、
前記撮像手段の連写の撮影で得られたコンテンツが追加されることによって前記通信装置が有するコンテンツに変化が生じた場合は前記第 2 モードで動作するように前記生成手段を制御する、ことを特徴とする請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 9】

前記制御手段は、
前記外部装置からの要求が前記変化情報を複数回にわたって送信するように求める場合は前記第 1 モードで動作し、
前記外部装置からの要求が前記変化情報を 1 回で送信するように求める場合は前記第 2 モードで動作するように前記生成手段を制御する、ことを特徴とする請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 10】

前記通信手段は H T T P を用いて前記外部装置と通信可能であり、
前記外部装置からの要求が C H U N K 形式による送信を示す場合は前記第 1 モードで動作し、
前記外部装置からの要求が P O L L I N G 形式による送信を示す場合は前記第 2 モードで動作するように前記生成手段を制御する、ことを特徴とする請求項 1 から 5 の何れか 1 項に記載の通信装置。

【請求項 11】

外部装置と通信する通信装置の制御方法であって、
前記通信装置が保持するコンテンツに変化が生じると変化の内容に相当する変化情報を、変化の生じたコンテンツのファイル単位で前記変化情報を生成する第 1 モードと、変化の生じたコンテンツが属するディレクトリ単位で前記変化情報を生成する第 2 モードのいずれかのモードに従って生成する工程と、
生成された前記変化情報を前記外部装置からの要求に応じて送信する工程と、を備える、ことを特徴とする通信装置の制御方法。

【請求項 12】

外部装置と通信する通信装置のコンピュータに、
前記通信装置が保持するコンテンツに変化が生じると変化の内容に相当する変化情報を、変化の生じたコンテンツのファイル単位で前記変化情報を生成する第 1 モードと、変化の生じたコンテンツが属するディレクトリ単位で前記変化情報を生成する第 2 モードのいずれかのモードに従って生成する工程と、
生成された前記変化情報を前記外部装置からの要求に応じて送信する工程と
を実行させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

通信装置は、外部装置と通信する通信装置であって、前記通信装置が保持するコンテンツに変化が生じると変化の内容に相当する変化情報を生成する生成手段と、変化の生じたコンテンツのファイル単位で前記変化情報を生成する第1モードと、変化の生じたコンテンツが属するディレクトリ単位で前記変化情報を生成する第2モードとの何れかのモードに従って動作するように前記生成手段を制御する制御手段と、前記変化情報を前記外部装置からの要求に応じて送信する通信手段と、を備える。